

2020年7月期 第2四半期 決算説明会資料

株式会社バルニバービ

証券コード 3418



BALNIBARBI

2020年7月期 第2四半期業績は、前期比売上高 10.0%増、営業利益は27.6%増、予想比3.7%増を達成。

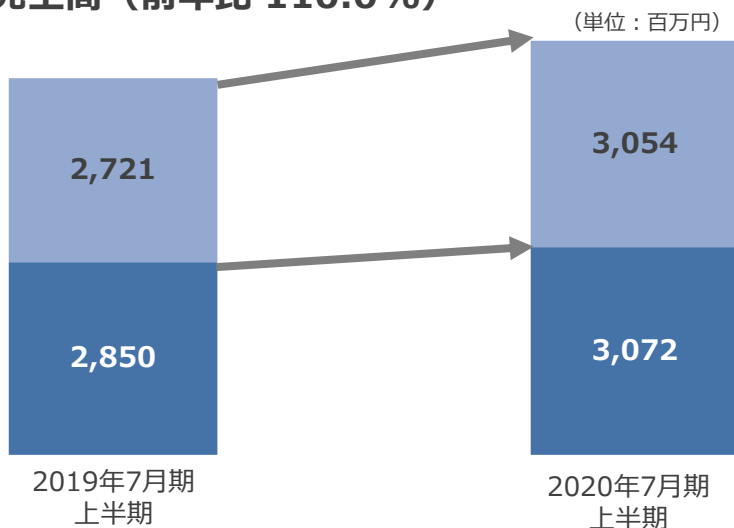
- ・既存店はほぼ予想通りに推移、当期に新規出店した店舗の売上により増加。
- ・店舗運営子会社ごとの特色と強さを発揮させる組織編制により、収益性が向上。
- ・天候要因を勘案したテラス稼働につながる施策を実行し、順調に推移。

(単位：百万円)

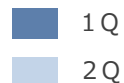
	2019年7月期 2Q		2020年7月期 2Q							
	実績		予想		実績		前期		予想	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	増減額	前期比	増減額	予想比
売上高	5,572	100.0%	6,200	100.0%	6,127	100.0%	554	110.0%	△ 72	98.8%
営業利益	195	3.5%	240	3.9%	248	4.1%	53	127.6%	8	103.7%
経常利益	192	3.5%	250	4.0%	262	4.3%	69	136.2%	12	104.9%
親会社株主に帰属する四半期純利益	101	1.8%	170	2.7%	145	2.4%	43	142.9%	△ 24	85.4%

2019年7月期及び2020年7月期 上半期業績推移

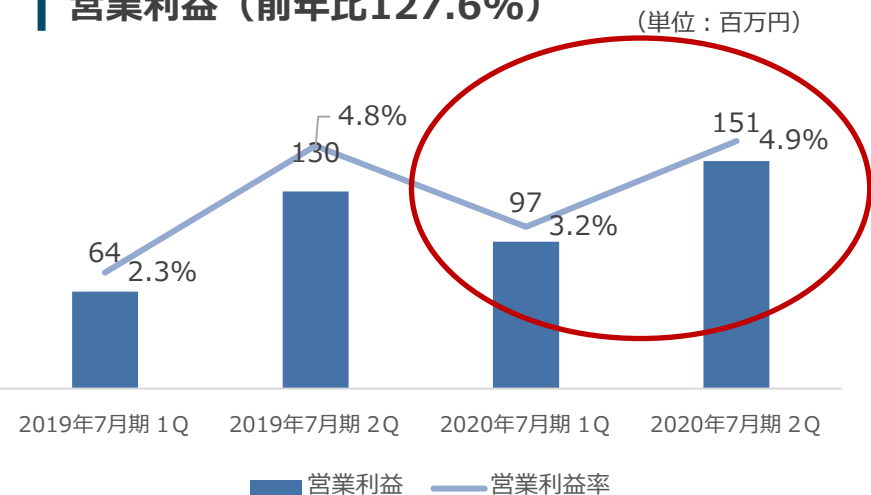
売上高（前年比 110.0%）



- ・増税の影響により全体的な客足の減少に加え、大型企業パーティーが自粛傾向となり、72百万円の予算未達。
- ・天候不順などの外的影響及び開業遅延が発生した中、前期下期及び当期の新店の売上の積み上げにより**前期比10.0%増**。



営業利益（前年比127.6%）



- ・1Qは関東地方を直撃した台風の影響等により97百万円で予想を下回ったものの、閑散期である1月を含む**2Qにおいて151百万円の達成により利益改善**。



2020年7月期 第2四半期 損益計算書 前年比較

(単位：百万円)

	2019年7月期		2020年7月期				増減要因
	2Q実績		2Q実績		前年比		
	金額	百分比	金額	百分比	増減額	前年比	
売上高	5,572	100.0%	6,127	100.0%	554	110.0%	
バッドロケーション	1,695	30.4%	1,923	31.4%	227	113.4%	
不動産デベロッパー	2,535	45.5%	2,789	45.5%	253	110.0%	
行政・公共機関	897	16.1%	937	15.3%	40	104.5%	
大学・その他	389	7.0%	402	6.6%	12	103.2%	
その他	54	1.0%	75	1.2%	20	137.1%	
売上原価	1,535	27.6%	1,622	26.5%	87	105.7%	売価調整や顧客ニーズに合わせたメニュー設定の改善により原価率の低下
売上総利益	4,036	72.4%	4,504	73.5%	467	111.6%	
販売費及び一般管理費	3,841	68.9%	4,255	69.5%	413	110.8%	
人件費	1,593	28.6%	1,808	29.5%	215	113.5%	大型の新店立ち上げに伴う人材雇用
地代家賃	498	9.0%	543	8.9%	44	108.9%	
減価償却費	305	5.5%	326	5.3%	20	106.8%	
水道光熱費	259	4.7%	284	4.6%	24	109.4%	
その他	1,183	21.2%	1,292	21.1%	108	109.2%	
営業利益	195	3.5%	248	4.1%	53	127.6%	
営業外収益	15	0.3%	30	0.5%	15	203.3%	店舗運営子会社の消費税差額23百万円
営業外費用	17	0.3%	17	0.3%	0	97.3%	
経常利益	192	3.5%	262	4.3%	69	136.2%	
特別損益	△10	—	△7	—	3	—	
税金等調整前四半期利益	181	3.3%	254	4.2%	72	140.0%	
親会社株主に帰属する四半期純利益	101	1.8%	145	2.4%	43	142.9%	

季節変動の状況

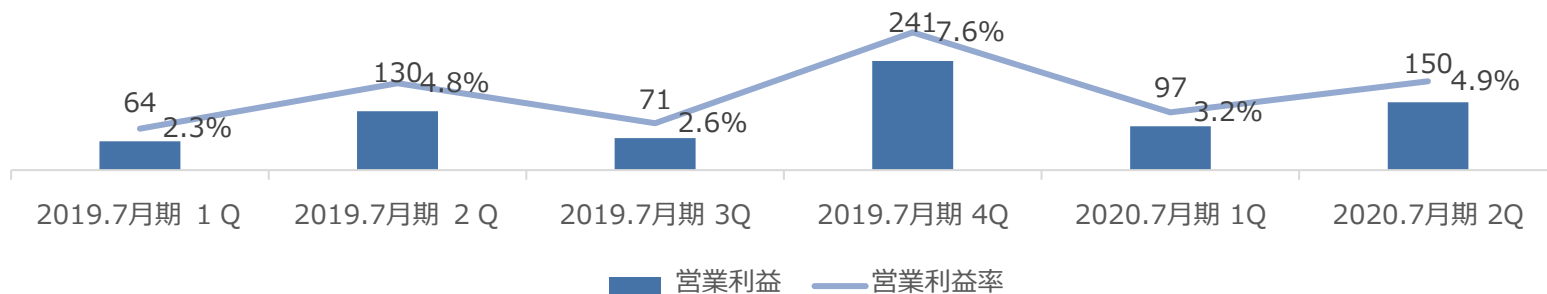
- ・テラス稼働率の高い第1四半期（8月～10月）と第4四半期（5月～7月）に利益が偏る傾向
- ※ただし、ここ数年の天候状況から鑑みると9,10月に大型台風が発生する可能性が高まっている。

当期第2四半期の状況

- ・計画通りの新規出店により売上高は増加。大型出店に向けた人材雇用や育成により人件費は増加するものの、適切なコストコントロールにより営業利益率は前年同期以降改善傾向。

（単位：百万円）

	2019年7月期								2020年7月期			
	1Q実績		2Q実績		3Q実績		4Q実績		1Q実績		2Q実績	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比
売上高	2,850	100.0%	2,721	100.0%	2,740	100.0%	3,199	100.0%	3,072	100.0%	3,054	100.0%
営業利益	64	2.3%	130	4.8%	71	2.6%	241	7.6%	97	3.2%	150	4.9%
経常利益	63	2.2%	128	4.7%	74	2.7%	238	7.4%	105	3.4%	157	5.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益	27	1.0%	74	2.7%	35	1.3%	166	5.2%	62	2.0%	83	2.7%



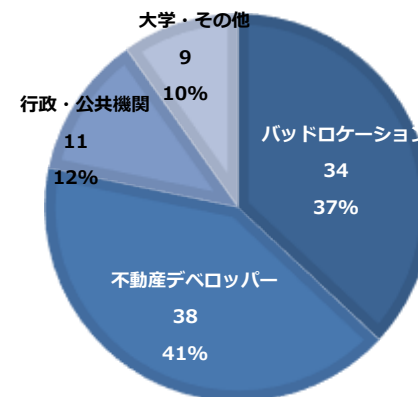
2020年7月期 第2四半期出店

・大学、その他ロケーション ぶなキッチン[新潟県魚沼群]

(単位：店舗数)

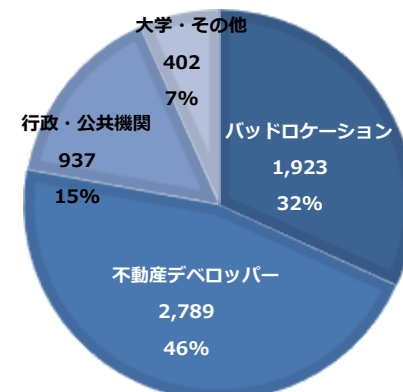
	2017年 7月末	2018年 7月末	2019年7月期 上期		2019年 1月末	2019年7月期 下期		2019年 7月末	2020年7月期 上期		2020年 1月末
			出店	退店		出店	退店		出店	退店	
バッド ロケーション	28	28	1	—	29	4	—	33	1	—	34
関東地区	19	19	1	—	20	3	—	23	1	—	24
関西地区	7	7	—	—	7	1	—	8	—	—	8
その他地域	2	2	—	—	2	—	—	2	—	—	2
不動産 デベロッパー	33	34	4	3	35	2	—	37	4	3	38
関東地区	22	23	4	3	24	1	—	25	1	3	23
関西地区	11	11	—	—	11	1	—	12	1	—	13
その他地域	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	2
行政・公共機関	10	12	—	2	10	2	1	11	—	—	11
関東地区	1	2	—	1	1	—	1	—	—	—	—
関西地区	8	9	—	1	8	2	—	10	—	—	10
その他地域	1	1	—	—	1	—	—	1	—	—	1
大学・その他	7	8	—	—	8	—	—	8	1	—	9
関東地区	1	1	—	—	1	—	—	1	—	—	1
関西地区	4	5	—	—	5	—	—	5	—	—	5
その他地域	2	2	—	—	2	—	—	2	1	—	3
合計	78	82	5	5	82	8	1	89	6	3	92

戦略別店舗数及び割合



戦略別売上高及び割合

(単位：百万円)



※店舗の売上高のみであり、コンサルティング等のその他の事業にかかる売上高は除いております。

新規出店に伴い有利子負債は増加したものの、営業活動の成果により、利益剰余金の増加及び借入返済が予定通り進んだことにより、有利子負債依存度は前年並み。

(単位：百万円)

	2019年7月期		2020年7月期 2Q				主な増減要因
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	
流動資産	2,343	26.8%	2,310	26.0%	△ 32	98.6%	
現金及び預金	1,624	18.6%	1,577	17.8%	△ 46	97.1%	
固定資産	6,408	73.2%	6,571	74.0%	163	102.5%	
有形固定資産	5,126	58.6%	5,270	59.3%	143	102.8%	新規出店により増加
無形固定資産	464	5.3%	453	5.1%	△ 11	97.5%	
投資その他の資産	817	9.3%	848	9.6%	30	103.8%	差入保証金の増加
資産合計	8,752	100.0%	8,882	100.0%	130	101.5%	
流動負債	1,903	21.7%	1,811	20.4%	△ 91	95.2%	
固定負債	3,870	44.2%	3,982	44.8%	111	102.9%	
負債合計	5,773	66.0%	5,794	65.2%	20	100.4%	
資本金	419	4.8%	422	4.8%	3	100.8%	
資本剰余金	767	8.8%	770	8.7%	3	100.5%	
利益剰余金	1,768	20.2%	1,871	21.1%	102	105.8%	
自己株式	△ 92	—	△ 92	—	0	100.1%	
非支配株主持分	115	1.3%	116	1.3%	0	100.7%	
純資産合計	2,978	34.0%	3,088	34.8%	109	103.7%	
負債・純資産合計	8,752	100.0%	8,882	100.0%	130	101.5%	
有利子負債	4,223	48.3%	4,290	48.3%	67	101.6%	

当期も積極的な新規出店により投資活動におけるキャッシュ・フローはマイナスとなったが、当期は営業活動によるキャッシュ・フローが上回り、安定的な資金繰り状況を確認。

(単位：百万円)

	2019年7月期	2020年7月期		コメント
	2Q実績	2Q実績	増減額	
営業活動によるキャッシュ・フロー	316	423	106	
(主な内訳)				
税金等調整前四半期純利益	181	254	72	
減価償却費	308	335	27	
法人税等の支払額	△ 42	△ 129	△ 87	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 490	△ 437	52	
(主な内訳)				
有形固定資産の取得による支出	△ 461	△ 416	44	
差入保証金の差入による支出	△ 18	△ 22	△ 4	
財務活動によるキャッシュ・フロー	102	△ 32	△ 135	
(主な内訳)				
長期借入金の増減	420	370	△ 50	
株式の発行による収入	2	7	4	ストックオプションが行使されたことによる収入
非支配株主からの払込による収入	48	-	△ 48	合併会社の設立に伴う非支配株主からの収入
配当金の支払額	△ 43	△ 42	0	
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0	
現金及び現金同等物の増減額	△ 71	△ 46	24	
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,334	1,577	242	

2020年7月期通期業績は、売上高11.2%増、営業利益19.9%増を予想

▶今期下期出店予定

[5月]

LAND_A [東京都墨田区] 約84坪

[6月]

NEW LIGHT[東京都渋谷区] 約154坪

[7月]

かもめスローホテル[兵庫県淡路市] 約160坪

(単位：百万円)

	2019年7月期				2020年7月期							
	2Q実績		通期実績		2Q実績				通期予想			
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	前期比	増減額	金額	売上比	前期比	増減額
売上高	5,572	100.0%	11,512	100.0%	6,127	100.0%	110.0%	554	12,800	100.0%	111.2%	1,287
営業利益	195	3.5%	508	4.4%	248	4.1%	127.6%	53	610	4.8%	119.9%	101
経常利益	192	3.5%	504	4.4%	262	4.3%	136.2%	69	630	4.9%	124.8%	125
親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益	101	1.8%	303	2.6%	145	2.4%	142.9%	43	410	3.2%	135.0%	106

2020年7月期 第2四半期トピックス



BALNIBARBI

2019年

8月～10月

店舗運営子会社を新たに3社設立。当社グループにおける「経営者育成の場」と位置付けている単店舗マネジメントをする店舗運営子会社(株)バルニバービタイムタイムを今期より2社体制にし、運営体制を強化。

▶各店舗運営子会社の特色と強さを更に発展させる運営体制の確立。

公共空間の活用を目的としたソーシャルプロジェクトへの参画や、商業ビルのレストランフロア活性化のキーテナントなど5店舗オープン。

12月

新潟県湯沢町にあります「かぐらスキー場」における冬季期間限定出店。テラス席が本格的にオフシーズンとなる冬季期間における冬季の人件費コントロールおよび、都心部から期間限定で勤務する新たな働き方のモデルケースの役割を担う。

2020年

1月

株主様とのコミュニケーション拡充に向けた「Salon BARBIES」ゴールドメンバー様対象イベント開催を発表。当社代表が直接対話させて頂く意見交換会兼懇親会を今後年1回定期的に開催する。

(開催予定日)

6月15日(月) 東京都内

6月19日(金) 大阪市内

6月25日(木) 福岡市内

● 2019年8月 新たに店舗運営子会社を3社設立

Suum&Co.



坂本 修武
37歳
Osamu
Sakamoto

2004年バルニバービの東京初進出店舗以降、様々な基幹店で店長経験を積み、2015年社長室長に就任。周辺地域との連携によるイベント企画・運営などを行いながら、地方創生案件に取り組む。2019年茨城県JR土浦駅の駅前再開発プロジェクトリーダーとして立ち上げを行い、今期より北関東エリアを統括する運営子会社の代表に就任。

BRIGHT FAITH



岸本 慧
31歳
Kei
Kishimoto

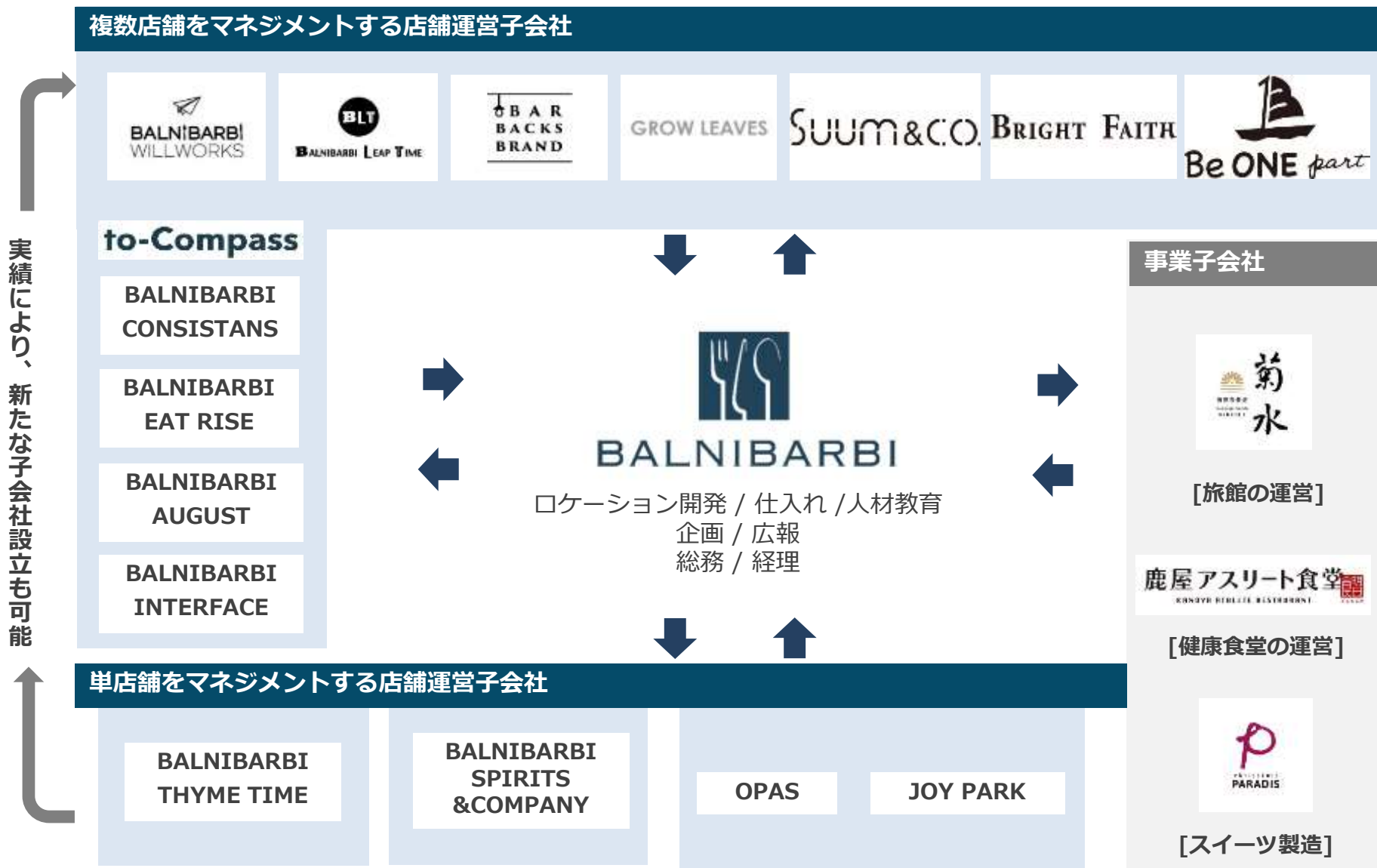
丸の内仲通り沿いの「GARB」、イースト東京の盛り上がりの一役をになった「Cielo y Rio」など当社の基幹店で経験を積み、関東最大規模の(株)バルニバービウィルワークスで取締役役に就任。今後の関東エリアにおける新規プロジェクトを見通し、新たに店舗運営子会社を設立。代表取締役役に就任。

Be ONE part



松山 慎平
31歳
Shinpei
Matsuyama

2013年より当社の1号店「Hamac de Paradis」の店長を勤め、名古屋エリア進出をきっかけに移住。名城大学の学食や、名城公園における大型レストランなど地域性を考慮した店舗運営を行い、このたび名古屋で3店舗目の出店を機に、名古屋エリアを統括する運営子会社の代表に就任。



● 飲食事業での独立を目指すもののプラットフォームづくりに着手



個人事業主

- ・ 当社の過去実績の元、物件開拓や好条件な立地が獲得できる
- ・ 店舗名や店舗デザインを含め、自分でイメージした店舗を創ることができる
- ・ 当社店舗の仕入れレートの活用
- ・ 総務、経理などの管理業務を委託できるため運営に専念できる

単なるのれん分けではなく、当社の持つリソースを活用した店舗展開が可能に

独立志向の高い優秀な人材獲得も可能に



LA FINESTRA
(大阪市西区・西大橋)

大阪の「AOI NAPOLI」でシェフとして勤務し、家業を継ぐためロケーション開発から内装・デザインを当社と連携し、出店。



GARB pintino
(東京都千代田区・神田錦町)

バルニバービ勤続20年。シェフ兼オーナーとして従事していた「GARB pintino」の運営委託を受け、独立。



PIZZA423
(大阪市北区・梅田)

飲食未経験から当社で経験を積み、旗艦店舗での店長に従事。社長室として数々の新規プロジェクトに参画し、独立。



Beachend café
(神奈川県三浦市)

バルニバービ勤続12年。様々な業態に従事し、2015年にバルニバービタイムタイムで代表取締役。その後社長室で店舗開発の経験を積み、独立。今後三浦半島を主軸に店舗展開を行う。

【水辺の活性化】



RIDE
(東京都品川区・天王洲アイル)

水辺の風景と調和するロケーションを活かし、東京ウォータータクシーと連携し、クルージングプランを提供するなど水辺の活性化に寄与する取り組みを推進。

【駅の再開発】



STATION LOBBY
(茨城県土浦市・土浦駅内)

約400坪の複合開発。単なる待合機能を補完する施設としてだけでなく、「1時間早く駅に来たくなる日本一の駅の待合所」を目指し、様々なコンテンツを創出。

【地方創生】



GARB COSTA ORANGE
(兵庫県淡路市・サンセットロード沿い)

株式会社パソナグループとの合併会社設立し、淡路島の地域活性化を前提に、飲食店舗を中心とする地方創生事業に参画。不動産価値向上に寄与する様々な取り組みを今後始動。

バッドロケーション開発による様々な街の活性化を推進



行政や大手デベロッパーとの連携により、様々なソーシャルプロジェクトへの参画



「食をベースに複合的なエリア開発へ」

●GARB COSTA ORANGE（兵庫県淡路市・サンセットロード）



オープン日の様子。淡路島居住者に向けた“島民割引”の特典などを導入。

開業以降、毎月1万人強の来店が続く。週末はウェイティングもかかるほどの人気スポットに。



2020年7月期 新規出店（予定含む）及び 2021年7月期以降の出店計画



BALNIBARBI

2019年

8月

BESIDE SEASIDE [東京都港区]

東京圏の国家戦略特別区域の特定事業の域外貢献事業

BON COCOTTE [愛知県名古屋市]

商業施設“JRセントラルタワーズ”からの誘致

9月

TUFFE TERRACE EAT[大阪市中央区]

大丸松坂屋百貨店からの誘致

Nine Doors[福岡県博多区]

JR九州ホテルズからの誘致

10月

アンティーカ ピッツェリア ダ ミケーレ 横浜[神奈川県横浜市]

「ヨコハマ ハンマーヘッド プロジェクト」からの誘致

12月

田代スープステーション・ぶなキッチン[新潟県魚沼群]

Topics P.25

かぐらスキー場における冬季期間限定出店

2020年

5月

LAND_A [東京都墨田区]

鉄道高架下複合商業施設「東京ミズマチ」からの誘致

6月

NEW LIGHT[東京都渋谷区]

東京都渋谷区「MIYASHITA PARK」からの誘致

7月

かもめスローホテル[兵庫県淡路島]

Topics P.26

「AWAJI NORTH WESTプロジェクト」エリア開発第二弾

▶当社独自の独立支援制度により店舗運営委託をする店舗

2020年

2月

PIZZA423* [大阪市北区]

大阪・梅田エスト「EST FOODHALL」からの誘致

4月

Beachend café * [神奈川県三浦市]

Topics P.27

三浦半島東海岸におけるエリア開発プロジェクト第一弾

※当社独自の独立支援制度により店舗運営委託をする店舗は、当社グループ店舗数にはカウントしておりません。

●来期以降（2020年8月～）

2020年

9月

大津駅前公園プロジェクト[滋賀県大津市]

大津駅前公園及び中央大通りでの活用事業者募集の公募型プロポーザル

2021年

安満遺跡公園 歴史拠点施設レストラン[大阪府高槻市]

**「安満遺跡公園 歴史拠点施設レストラン出店者募集」
公募型プロポーザルにおいて選定**

● 東京都港区「Hi-NODE」における新規出店のお知らせ

野村不動産株式会社、NREG東芝不動産株式会社及び東日本旅客鉄道株式会社が、東京圏の国家戦略特別区域の特定事業として推進する「（仮称）芝浦一丁目計画」の域外貢献事業として、NREG東芝不動産が代表して進める客船ターミナル「Hi-NODE」において出店いたしました。食の提供のみならず、テラスを活用したイベントの開催などにより、わざわざ足を運びたくなる魅力を創出し、国内外の観光客、周辺のオフィスワーカーや住民にとって、水辺の魅力再発見に繋がる新たな海辺のランドマークを目指します。

● 出店概要

店舗名： BESIDE SEASIDE

所在地： 東京都港区海岸2-7-103
Hi-NODE 1F

出店面積： 約210㎡

出店日： 2019年8月3日



●名古屋駅直結・JRセントラルタワーズにおける新規出店のお知らせ

「JRセントラルタワーズ」は、JR名古屋駅直結の好立地で、多様な機能を集積した複合施設「JRセントラルタワーズ」のレストラン街のより一層の賑わい向上のため、ジェイアールセントラルビル株式会社より誘致を受け、レストラン街に出店いたしました。新鮮なイタリアン生ハム、ワインによく合う魚介のアヒージョやグラタン、お肉の煮込み料理などのココット料理、そしてココット料理のために開発した焼き立てブリオッシュを中心に、カジュアルで居心地の良い全 80 席のレストラン&カフェを展開します。

●出店概要

店舗名：BON COCOTTE

所在地：愛知県名古屋市中村区名駅1-1-4
JRセントラルタワーズ タワーズプラザ
レストラン街13F

出店面積：約175㎡

出店日：2019年8月9日



● 「大丸心齋橋店本館」における新規出店のお知らせ

株式会社大丸松坂屋百貨店より誘致を受け、新業態のレストラン&カフェ「TUFFE」を出店することが決定しました。イタリアンを主軸に大阪近郊の新鮮な野菜や食材ひとつひとつの旬を体感するメニューを豊富にご用意します。

また御堂筋に面した開放的なテラスでは、アコースティックライブや夜祭りなどのイベント開催に加え、手ぶらで楽しめるBBQスペースを設置する予定です。「TUFFE」が創りだす食の空間と屋上庭園が一体となった環境で、「大丸心齋橋店本館」を象徴とする区画となるよう、会社帰りのお仲間での集まりやご家族で緑あふれる空間での憩いと食のひとときを気軽に楽しめる場を創出します。

● 出店概要

店舗名：TUFFE TERRACE EAT

所在地：大阪市中央区心齋橋筋1-7-1
大丸心齋橋店本館7F

出店面積：約280㎡

出店日：2019年9月20日



●博多駅前二丁目ホテル「THE BLOSSOM HAKATA Premier」における新規出店のお知らせ

J R九州ホテルズ株式会社より誘致を受け、“「博多」から「HAKATA」へ～「上質なおもてなし」のしつらえ～”をキーコンセプトに誕生する地上14階建て複合ビルの宿泊施設「THE BLOSSOM HAKATA Premier」における出店が決定いたしました。福岡市の掲げる「国際交流都市」の一翼を担い、国内外の観光客の幅広いニーズに対応できる宿泊施設と連携し、国内外問わず新たな観光地としての「HAKATA」の魅力創出を目指します。

●出店概要

店舗名：Nine Doors

所在地：福岡県福岡市博多区博多駅前
二丁目8番12号
ザ・ブLOSSOM博多ビル 2F

出店面積：約350㎡

出店日：2019年9月25日



●新港地区客船ターミナル施設「ヨコハマハンマーヘッドプロジェクト」における新規出店のお知らせ

公民連携の「新港地区客船ターミナル（仮称）等整備事業」である「ヨコハマハンマーヘッドプロジェクト」において、イタリア・ナポリで1870年創業の老舗ピッツェリア「アンティーカピッツェリアダミケーレ」の日本3号店を出店することが決定いたしました。

今後、大型海外客船の寄港により国内有数のベイエリアとして注目が集まるエリアにおいて、マチと陸・海・空をつなぐ横浜らしい港のにぎわいハブとして、国内外問わず新たな国際観光都市・横浜の魅力発信の一役を担う場を創出します。

●出店概要

店舗名：アンティーカピッツェリアダミケーレ 横浜

所在地：神奈川県横浜市中区新港2丁目14番1

出店面積：約220㎡

出店日：2019年10月31日



●新潟県湯沢町「かぐらスキー場」における冬季期間限定出店のお知らせ

日本屈指の広さを誇る「かぐらスキー場」において、雄大な自然と冬ならではの造形美を楽しめる一面の銀世界を借景に、夏や秋とは違った新たな冬のレジャーの楽しみを担う施設として、地場の食材を主軸にした身体に優しい和食を提供するレストランを冬季期間限定で出店しました。テラス席が本格的にオフシーズンとなる冬季期間においての出店は、冬季の人件費コントロールを実現する施策の一つであると想定しており、また都心部から期間限定で出向くことのできる新たな働き方のモデルケースとしての役割も担います。

●出店概要

店舗名：ぶなキッチン・田代スーパーステーション

所在地：新潟県魚沼郡湯沢町三国1066

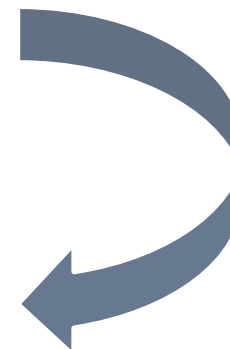
出店面積：約385㎡

出店日：2019年12月14日



AWAJI NORTH WEST プロジェクト

潜在的な魅力あふれる淡路島においてレストラン、宿泊施設をはじめ、グランピング施設やナイトライフを充実させるコンテンツなど島全体の地方創生を視野にいたった統合的なエリア開発プロジェクト「AWAJI NORTH WEST」を推進。第一弾として2019年にカフェ&レストランを、第二弾はオーシャンビューの宿泊施設を展開する。



第一弾 2019年4月オープン
カフェ&レストラン「GARB COSTA ORANGE」



第二弾 2020年7月オープン（予定）
宿泊施設「かもめスローホテル」



三浦半島プロジェクト

神奈川県三浦市・三浦半島において、今後三浦半島を中心に店舗展開を行う株式会社m-folks*との連携により、新規出店が決定。規模感を活かしたエリア開発を行う当社と地域に根差した店舗展開を行う株式会社m-folksとのシナジーにより、雄大な景色が広がる美しい海を目の前にしたオーシャンビューのカフェレストランとして、また新たな人の流れを生み出し、周辺エリアの環境価値向上につながる地域を巻き込んだ三浦エリアの新たなランドマークを目指す。



三浦海岸沿いの1棟建てをリノベーション



1 F 客席の改装前の様子



*株式会社m-folksは、当社での経験を活用した独立支援制度により設立された飲食店運営を行う会社であり、今後三浦エリアを軸に当社の持つリソースを活用しながらオリジナルな店舗展開を行います。

株主還元について



BALNIBARBI

●配当について

2019年7月期は中間配当を1株当たり5円の普通配当、期末配当は1株当たり5円の普通配当を実施いたしました。

2020年7月期につきましても、中間配当を1株当たり2.5円、期末配当を1株当たり5円の普通配当を予定しております。

●株主優待制度について

毎年7月末日または1月末日現在の当社株主名簿に記載された、当社株式100株以上を保有される株主様を対象に株主優待を導入しております。

①全ての株主様を対象としたご優待

当社グループ全店でご利用いただける株主様お食事ご優待券またはバルニバービオリジナル商品のいずれかを贈呈します。

ご所有株数	ご優待内容
100株以上 200株未満	株主様お食事ご優待券 ¥ 1,000
200株以上 600株未満	株主様お食事ご優待券 ¥ 2,000 もしくは バルニバービオリジナル商品のいずれかを1つ
600株以上	株主様お食事ご優待券 ¥ 4,000 もしくは バルニバービオリジナル商品のいずれかを2つ

②長期保有株主様を対象としたご優待

継続保有株数に応じたステイタス「Salon BARBIES」カードを発行し、当社グループ店舗でのご利用金額の割引や、限定コースの特別価格でのご優待などの特典を導入しております。そのほか、自社主催の抽選会（※）や株主様限定イベントの開催なども予定しております。

名称	条件	ご優待内容
ブロンズ	1年以上継続して200株以上保有 半年以上継続して600株以上保有	割引 3%
シルバー	3年以上継続して200株以上保有 1年以上継続して600株以上保有	割引 5% 限定コース割引
ゴールド	3年以上継続して600株以上保有 2年以上継続して1,000株以上保有	割引 10% 限定プレミアムコース割引 花火大会特別鑑賞席優先予約 (先着20名、通常料金)

※ 抽選につきましては、毎年12月と6月に応募形式で開催いたします。

対象となる株主様は毎年7月末日、1月末日現在の株式名簿に記載された当社株式500株以上を保有されている株主様となります。

本資料は情報提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。

本資料（業績見通しを含む）は現時点で入手可能な信頼できる情報と合理的であると判断する一定の前提に基づいて当社が作成したものでありますが、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なることが起こりえます。

IRに関するお問い合わせ

株式会社バルニバービ 経営管理部

TEL06-4390-6544
Email: ir@garb.co.jp



BALNIBARBI